

令和4年2月7日

組合員・お客さま 各位

東京むさし農業協同組合

メモリアルセンター職員の新型コロナウイルス感染症 罹患者の発生および通常業務の継続について

この度、2月4日(金)にメモリアルセンター職員一人が新型コロナウイルス感染症に罹患していたことがわかりました。

当該職員は、2月3日(木)に発熱の為職場を休み、2月4日に陽性が判明したものの。同センターでは、当該職員へのヒアリングにより厚生労働省のガイドラインに該当する濃厚接触者はいないことから、二次感染を抑制するため、罹患が確認された1名を除くメモリアルセンター職員とフロアーを同一とする一部の経済課職員が2月3日より順次PCR検査を受検し、フロアー内の十分な消毒作業を終えて業務体制を整えたことから、通常どおり業務を行っています。

今後も組合員とお客さま、職員の健康を考慮し、新型コロナウイルス感染拡大防止を図ってまいりますので、ご理解を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

以上